

Governor's Monthly Letter

6
2015

国際ロータリー第2560地区 2014-2015年度「ガバナー月信」



2014-2015

Rotary International District 2560

委員会・イベント報告

青少年交換学生京都研修旅行報告
山本年度地区研修・協議会報告
米山奨学生オリエンテーション・歓迎会報告
第24回「山の会・坂戸山登山」報告
インターアクト台湾学生受入事業報告
新津 RC 創立60周年記念式典報告
越後春日山 RC 創立20周年記念式典報告

横山 亘 (高田東 RC)
長谷川 時雄 (新潟南 RC)
安藤 幸夫 (新潟東 RC)
鹿嶋 和子 (中条胎内 RC)
笠原 廣 (長岡 RC)
山口 高司 (新津 RC)
峯村 正文 (越後春日山 RC)

コーディネーターニュース

会員の退会防止とゾーンの戦略計画

RI 第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明 (加治木 RC)

クラブで取り組む公共イメージ向上 - 次年度に向けた目標

RI 第3ゾーン ロータリーコーディネーター 岩永 信昭 (長崎北東 RC)

佐々木昌敏ガバナーメッセージ

ロータリアンの誇り

ロータリー文庫通信

ハイライト米山

新入会員報告



国際ロータリー第2560地区
ガバナー 佐々木 昌敏

目次

1. 目次
2. ガバナーメッセージ 佐々木 昌敏
3. 青少年交換学生京都研修旅行報告
青少年交換委員会 委員長 横山 亘 (高田東 RC)
4. 山本年度地区研修・協議会報告
2015-16 年度 地区研修・協議会実行委員長 長谷川 時雄 (新潟南 RC)
5. 米山奨学生オリエンテーション・歓迎会報告
米山記念奨学委員会 委員長 安藤 幸夫 (新潟東 RC)
6. 第 24 回「山の会・坂戸山登山」報告 その1
7. 第 24 回「山の会・坂戸山登山」報告 その2
国際ロータリー第 2560 地区 「山の会」 幹事 鹿嶋 和子 (中条胎内 RC)
8. 2014-2015 年度 インターアクト台湾学生受入事業報告 その1
9. 2014-2015 年度 インターアクト台湾学生受入事業報告 その2
インターアクト委員会 委員長 笠原 廣 (長岡 RC)
10. 新津ロータリークラブ創立 60 周年記念式典報告
会長 山口 高司 (新津 RC)
11. 越後春日山ロータリークラブ創立 20 周年記念式典報告 その1
12. 越後春日山ロータリークラブ創立 20 周年記念式典報告 その2
会長 峯村 正文 (越後春日山 RC)
13. 『ゾーンの戦略計画』 / 『公共イメージ向上』【コーディネーターニュース 6 月号】
RI 第 3 ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明 (加治木 RC)
RI 第 3 ゾーン ロータリ公共イメージコーディネーター 岩永 信昭 (長崎北東 RC)
14. 新会員紹介 その1
15. 新会員紹介 その2
16. 文庫通信 333号
17. ハイライト米山 182-1
18. 182-2
19. 2014-2015 年度 4 月末会員数および出席報告 その1
20. 2014-2015 年度 4 月末会員数および出席報告 その2

* PDF 版では目次の各記事名をクリックする事で
該当のページへ直接移動します。
また各ページ下部の目次へをクリックする事で
このページまで戻る事が出来ます。



ロータリアンの誇り

国際ロータリー第 2560 地区 2014-15 年度
ガバナー 佐々木 昌敏

薫風さわやか緑さんさんのうれしい日ですが、みなさんいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

さて、ご承知のように、ロータリーは中核的価値観 — 親睦、奉仕、高潔性、多様性、リーダーシップ — の理解を出発点として、世界平和構築に貢献しよう、あるいは世界で何か良いことをして (doing good in the world)、世界を少しでも良いところにしようと考えている人々の団体であります。そして、ロータリアンの人生もその道が曲がりくねった、でこぼこ道であっても、他者への想いを馳せり、天与の職業に磨きをかけ、弱者へ光をあてようと気配りしている日々であります。ロータリーそのものが人生であり、ロータリーと生き方、生活が同化しているといっても過言でないでしょう。



ひとは常日頃、売上、利益、土地、建物、資金などの形として目に見ることのできることに集中、熱中、夢中になっているのですが、さらにロータリアンは、目にみることのできない夢、希望、勇気、友愛、約束、人望などに関心を深め、そのことが自分のことであろうと、他者のことであろうと問わず、喜んで、すすんでチャレンジしているのです。ここにロータリーの誇りがあり、ロータリアンの自負があるのだと思っております。

ロータリーは 1985 年ポリオ撲滅を宣言いたしました。

この約束を全うしようと全力を傾注しております。

ロータリーの存在と誇りのために。

1 年受入学生国内研修旅行 in 関西

国際ロータリー第 2560 地区 青少年交換委員会

委員長 横山 亘（高田東 RC）

さる4月13日から15日まで2泊3日の日程で、本年度受入学生の5名と委員会メンバーで関西研修旅行に行っていました。これは、毎年行われる地区の委員会事業で、日本の歴史と文化に触れ合うことで日本の素晴らしさを学び、またこの地区の同期留学生達が、お互いに懇親を深める事によって彼らの大切な思い出や友情を築くために行っております。

初日は、京都市内の歴史遺産を巡る研修から始まり、あいにくの雨となりましたが清水寺と金閣寺そして時間の許す限り京都市内を散策してまいりました。当初、歴史を学生にどの様に伝えればよいのか戸惑いましたが、さすが国際都市京都の歴史遺産の建物には何れも何れも言語のガイドが用意されており、学生達も容易に理解できたと話しておりました。学生の感想で「金閣寺は大変素晴らしい庭と建物だけど、あまりの混雑ぶりでお寺のテーマパークといった感じだった」と話してくれたのが、少し笑えました。

2日目は、学生のリクエストでUSJに出かけてきました。ここは話題となった世界でここにしかないアトラクションや、外国の映画文化を中心としたテーマパークですが、見慣れたホームの感覚なのか、時の過ぎるのも忘れ学生同士で思い思いに楽しんできたようです。私達は、学生の若さについて行くことが出来ず途中でリタイヤすることになりましたが。その夜は全員揃ってお店での夕食となりましたが、その夕食会では、別の地区ロータリーのインバウンドの学生が訪問してくれて、学生たちの楽しい交流の場となりました。盛り上がった彼らは、その日は、随分と遅くまで部屋で話し込んでいたようです。

最終日は、帰り便までの時間の猶予が余りなかったので、大阪道頓堀にてお土産散策や買い物との時間をいたしました。昼食は全員で日本の関西を代表する食文化、大阪名物、たこ焼き・お好み焼き・串カツを食べましたが、学生達も「おいしい！うまい！」と日本語で絶賛していました。日本語も上手になり、随分日本になれてきたのかなあと感じました。

受入時、学生にはオリエンテーションで留学滞在中の守るべきルールを教えています。この研修でも、学生達はしっかりとルールを認識し、身勝手な行動も無く、時間と約束を守ってくれました。これも受入クラブやホストファミリーでの生活から学んだ成長の証だと思っております。皆様には本当に感謝申し上げます。

最後に、新潟に着いて学生たちに「ありがとう」と感謝されました。これはロータリアンの皆様への言葉だと思えます。彼らもそれを知っています。学生達には、一生に残る思い出深い研修になったと思っています。ありがとうございました。



田中作次様をお迎えしての地区研修・協議会

国際ロータリー第 2560 地区 2015-16 年度
地区研修・協議会実行委員長 長谷川 時雄（新潟南 RC）

この度は、ご多忙の中、第 2560 地区のロータリアン 634 名の皆様方からのご参加をいただき、誠にありがとうございました。

私は、田中作次 R I 会長のリスボン国際大会に運よく参加することが出来ました。リスボン国際大会の大会場の 50m くらいある大スクリーンに日本の国旗が映し出され、そして「君が代」が流れる中、田中作次 R I 会長ご夫妻とご家族一家が舞台上に現れると、世界中から参加された約 25,000 人のロータリアン達が総立ちし、大歓声で歓迎されました。その時、日本人の田中作次会長が世界中から、こんなに信頼され、愛されているんだと思うと、思わず身震いし、鳥肌が立ち、ものすごく感動をいたしました。

その後、私の所属する新潟南ロータリークラブから、山本和則さんがクラブとして 3 人目のガバナーに推薦され、その中で地区研修・協議会実行委員長を山本和則ガバナーエレクトより仰せつかりました。

2015～2016 年度の会長、幹事や各委員会を担当される皆様方へ、どんな研修会にしたらいいいのか、いろいろと思案いたしました。3 年前、リスボンの国際大会が脳裏に浮かび、田中作次様は栃尾ご出身でいらっしゃいますので、田中作次様の招聘が実現できたら歴史に残る地区研修・協議会になるのではないかと思います。

そんな時、丁度『日本一の紙間屋をつくりあげた田中作次のチャレンジ人生』が出版され、理解する為にもよいチャンスなので拝読いたしました。田中作次様の生き方から、ものすごい信念と人間愛の人生が伝わってまいりました。

田中作次様の招聘が実現されるまでには、大変な困難がございましたが、幸いに、佐々木昌敏ガバナーや、鈴木重吉パストガバナーのお力で実現することが出来ましたことを感謝しないではられません。

地区研修・協議会では、R I 会長をご経験された田中作次様のポリシーを学んでいただき、今よりもっと魅力あるロータリークラブにしたいと思い、そして社会貢献しながら皆様方から愛されるロータリークラブになることを心から願っております。



米山奨学生オリエンテーション・歓迎会

国際ロータリー第 2560 地区 米山記念奨学委員会
委員長 安藤 幸夫（新潟東RC）

12名の奨学生候補者が誓約書に署名した瞬間、丹治選考委員長（新潟万代RC）の「おめでとうございます！！」の聲が会場に大きく響きわたりました。5月16日（土）2560地区米山奨学生オリエンテーション・歓迎会がホテルオークラで開催され、新たに12名の米山奨学生が誕生しました。9名の継続奨学生と合わせ、当地区は21名の在籍となります。

当日は山本ガバナーエレクト、詹学友会会長をはじめ4名の学友会役員、カウンセラー、地区米山委員会のメンバー、18名の奨学生と事務局の総勢51名の出席を賜りました。まずは、米山奨学生オリエンテーションとは何をするのか。

書類選考、グループディスカッション、個人面接と難関を突破してきた優秀な留学生もそれだけではまだ晴れて米山奨学生になれる訳ではありません。約50分の選考委員長のオリエンテーションを受け、そこに謳われている米山奨学制度の精神や約束事を守れると誓約した後にはじめて桜をモチーフした奨学生バッジが支給されカウンセラーから胸につけていただけるのです。

その内容の骨子は「皆さんの奨学金は2000名のロータリアン（2560地区）の寄付で全額成り立っており、その恩を胸に米山奨学生としての誇りを忘れないで勉学に勤しんでもらいたい」「そしていつの日か国際平和に寄与できる人財になって欲しい」というものです。その後、緊張と喜びでいっぱいの新規奨学生はこの日初めてご対面したカウンセラーとともに歓迎会に臨みます。地区の米山関係の行事は年間9回ありますが、この瞬間が毎年一番嬉しくもあり、こちらも誇らしい気持ちになってしまいます。それと同時に当地区2000名のロータリアンにこの光景を見ていただけないもどかしさをいつも感じるのです。

奨学生、カウンセラー全員から、今後の思いや抱負を話していただき会は盛り上がりそしてお開きとなりました。これから世話クラブの皆様には例会で、また地区の行事では多くのロータリアンの皆様に奨学生が接することと思います。優秀とはいえ、まだまだ日本の習慣に慣れないところもございます。気軽に声をかけてください。そしてあたたかくご指導ください。

最後に私事で恐縮ですが、このオリエンテーションで11年間お世話になりました米山奨学委員会を卒業することになりました。この間お世話になりました多くの方々はこの書を借りて御礼申し上げます。

長い間、本当にありがとうございました。



第 24 回「山の会・坂戸山登山」の報告書

国際ロータリー第2560地区 「山の会」
幹事 鹿嶋 和子（中条胎内RC）

2015年4月25日（土曜日）・26日（日曜日）の両日、「山の会」が開催されましたので、ご報告いたします。

4月25日は晴天に恵まれ、この上ない行楽日和となりました。場所は、雪国魚沼ロータリークラブの例会場でもあります、ホテル坂戸城。午後5時には県内各地から、ロータリーの山の会に駆けつけて下さいました。懇親会には、地元、雪国魚沼ロータリークラブの会長はじめ、女性会員が着物姿で、華やかに歓迎して頂きました。また、雪国魚沼ロータリークラブメンバーの有名蔵元の酒造会社の会員様から山の会に貴重なお酒も届けて頂きました。誠に有り難く感謝申し上げます。地区、そして佐々木ガバナーからもご支援を頂きましたので、豊富に地元の銘酒を満喫できました。心より御礼を申し上げます。

山の会参加メンバー16名、雪国魚沼ロータリークラブのご婦人方とで計20名での懇親会は、和気あいあい、自己紹介やロータリー談義、仕事の情報と時間の経つのも忘れてしまう程に盛り上がりました。

翌 4月26日（日曜日）も早朝から朝陽が昇り、野鳥の囀りが聞こえる好日と成りました。朝食の美味しさ感激しながら、山菜や手づくりの料理をお腹いっぱい食べました。「これからの、山歩きは大丈夫？」と首を傾げなくなる程に、皆さん 釜場炊きの魚沼米を召し上がっていました。準備が整い、記念撮影後（ホテル坂戸城の玄関前）、歩いて出発です。

雪国の春は、一斉に花々が咲き競い、陽射しを浴びて輝いて観えます。登山道は、薬師尾根コース。山桜の濃いピンク色と、カタクリのピンク色の可愛い花々が、びっしりと群生している様子は時間を忘れて、見惚れてしまいます。所々に残雪があって沢沿いのコースへは行けませんでした。眼下に魚野川を見下ろしながら山菜やミツバツツジ・タムシバなど次々に繰り広げられる春の花々の競演に、歩みを止めながら一步一步、坂戸山の山頂へと登りました。山頂には、多くの登山者が360度のパノラマを楽しんでいましたが、私達は奥座敷と勝手に言っていましたが、大城まで残雪をトラバースして、間近に感じられる八海山や金城山の懐に抱かれてのランチタイムを心ゆくまで、楽しむ事が出来ました。雪国魚沼ロータリークラブの星野会長と岸野様には、山頂までご同行頂き、おいしい季節の山菜料理を担ぎ上げて、御馳走して頂きました。年齢も性別や職業・分区も忘れて、笑い合い、話し合い、歌い合い、共に汗して共有できる雄大な越後の山々の美しさは、佐々木ガバナー年度の最高の思い出に成りました。

今年度も、健康で、参加されたみなさんが山頂での祝杯を挙げる事が出来ましたので、ご報告致します。

この度の「山の会・坂戸山歩き」の準備には、地区ガバナー事務所の小村様・地元と言う事で、登山情報を提供して頂きました、雪国魚沼ロータリークラブの高橋様お世話に成りました。心から御礼を申し上げます。

そして、「山の会」に参加して頂きました新潟県内のロータリーメンバーの皆様、安全登山にご協力頂き、誠にありがとうございました。



2014-2015 年度インターアクト国際交流事業を終えて

国際ロータリー第 2560 地区 青少年奉仕委員会
インターアクト委員会 委員長 笠原 廣（長岡RC）

去る4月24日(金)から25日(土)に掛けて国際ロータリー第2560地区及び第2840地区
合同の「2014-2015年度インターアクト国際交流_台湾学生受入事業」が、長岡工業高
等専門学校と長岡
グランドホテルを
舞台に開催されま
した。この“台湾学
生受入事業”は、本
年3月19日～22
日に行われたイン
ターアクト台湾研修に引続いて行われる国際交流事業です。



今年度の“台湾学生受入事業”は、台湾新北市の「清傳高級商業學校」と「三重高級中等學校」の2校から32名の高校生と両校の校長先生や教諭の方々並びに三重中央扶輪社の会長はじめロータリアン2名を含む総勢42名の方々をお迎えして、盛大に執り行われました。

初日は、長岡工業高等専門学校の渡邊学校長及び佐々木ガバナーにもご出席いただき、歓迎セレモニーが執り行われ、厳粛な中にも和やかな雰囲気が進められました。引き続き台湾学生がホームステイする受

入家族との対面式並びに長岡高
専吹奏楽部による“吹奏楽演奏”、
そして長岡高専ロボティクス部
による“ロボット実演”が行われ、
長岡工業高等専門学校の専門性
を發揮した「歓迎セレモニー」に
成りました。

当日は、NHK新潟放送局の取材

もあり、ロータリークラブとインターアクトクラブの国際交流が積極的に実践されていることをアピールする良い機会となりました。



二日目は、ホームステイ先でそれぞれ「雪国 長岡の春」などを満喫してきた台湾学生や「長岡市内観光」を終えた先生とロータリアンが長岡グランドホテルに集まり、長岡造形大学の学生が組織



している“輪太鼓衆(わだいこしゅう) 転太鼓舞(てんてこまい)”によるオープニングでホームステイ家族を含めて入場し、賑やかに「さよならパーティー」が開演されました。

「さよならパーティー」には、国際ロータリー第2840地区(群馬県)から、3月の台湾研修に参加した高校生並びに学校の先生方、そしてロータリアンも駆けつけ、それぞれの地区生徒による“アトラクション”(歌や踊り)が催される中、両国の先生やロータリアンも参加した一体感に溢れる楽しい国際交流と成りました。



楽しい時間は、“あっ”と言う間に過ぎてしまい、両国の学生同士やホームステイ家族といつまでも写真撮影や、抱擁しながら別れの名残惜しさを噛みしめている姿に感動しました。これが23年間もの永きにわたり継続してきた『日台国際交流』の源なのだと痛感しました。



最後に、この「インターアクト国際交流 台湾学生受入事業」を支えてくださいましたホームステイ受入家族の方々、ホスト校である長岡工業高等専門学校の方々、そしてホストクラブであった長岡ロータリークラブの皆様並びに各提唱クラブの皆様の絶大なるご支援に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

創立 60 周年記念式典を終えて

国際ロータリー第 2560 地区 新津ロータリークラブ
会長 山口 高司（新津RC）

春爛漫の麗しき時節、花と緑と鉄道の街新潟市秋葉区のホテル美好において、新津ロータリークラブ創立 60 周年記念式典を、去る 4 月 25 日（土）に開催いたしました。当日は、天気晴朗にして絶好の日和となり、無事に式典を終了することができました。

今回の記念式典は、会員の総意により内輪だけの簡素でつつましい式典とし、ご案内も熊倉秋葉区長様、古川新津商工会議所会頭様、木村第 3 分区ガバナー補佐様、並びに第 3 分区内各クラブの会長・幹事 2 名様のみとさせていただきました。

なお、記念式典の他に記念事業として、ロータリー財団様及び米山記念奨学会様に金一封、秋葉区役所様（新津地域交流センター）に木製ベンチをそれぞれ寄贈いたしました。当新津ロータリークラブは、1955 年（昭和 30 年）4 月 22 日、東京ロータリークラブ様、新潟ロータリークラブ様をスポンサークラブとし、県内 4 番目のクラブとして RI の加盟承認を受けました。以後今日まで時代の変遷の中、ロータリー精神を発揮して地域社会に奉仕・貢献し、会員同士の友好・親睦を育ててまいりました。

今回の 60 周年は一つの通過点であり、70 周年、80 周年さらには 100 周年へと続く歴史街道です。街道を旅するロータリアンとして、国際ロータリー会長及び地区ガバナーの年度テーマを真摯に受け止めながら、会員一同心を新たにして日常の活動を推進する所存でありますので、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。創立 60 周年記念式典のご報告とさせていただきます。



20周年を終えて

国際ロータリー第 2560 地区 越後春日山ロータリークラブ
会長 峯村 正文（越後春日山RC）

「五月晴れ」和歌や俳句の作法にのっとれば五月晴れは、夏の季語であり、梅雨の晴れ間のことを意味します。でも一般的には5月の爽やかに晴れ渡った晴天、清々しい晴天を表現する言葉です。

「越後春日山RC・20周年」を終えて私達の心を一言で言い表しますと「爽やかな五月晴れ」でありました。20周年記念例会がこのように多くのロータリアンの皆さまの祝福を頂き挙行出来ました事に、クラブ会員を代表致しまして心から御礼申し上げます。そして、公私ともにご多忙の中を佐々木ガバナー、大島パストガバナー、東山パストガバナー、村山上越市長はじめ、多くの御来賓各位様よりご臨席を賜り誠に有難うございました。また、第7分区の多くのロータリアンの皆さまにご出席を頂き、衷心より感謝申し上げます。そして、友好クラブであります甲府西、米沢中央の皆さま、「ようこそ越後春日山」へお越しいただきました。

論語にあります。「子曰く、学びて時に之を習う、亦た説（よろこ）ばしからず乎、朋有り遠方より来る、亦た楽しからず乎。」共にロータリー精神を学び合う友としてこの上ない程の喜びで溢れて入ります。

18日は糸魚川カントリーでのゴルフ、観光組は林泉寺、春日神社への参拝、ジオパーク、翡翠拾いの海岸散策をして友好を更に深めました。越後春日山RCは、1995年、3月8日、RI加盟承認を受け高田RC様をスポンサークラブとして36名で発足しました。

今年は20年、ようやく成人式を迎えることが出来ました。高田RC様はじめ、各クラブの皆さまのご指導と御助言を頂き現在は50名（女性会員14名）のクラブに成長致しました。創立に際しましては、スポンサークラブであります高田RCの方々が毎例会三年間にわたりご指導に来ていただきましたことを丸山初代会長よりお聞きしており、その歴史を知ることが越後春日山の会長に就任する際の心がけであります。ここにあらためて感謝申し上げます。

さて、越後春日山RCは、バランス感覚がとても豊富なクラブであります。年齢も70代から30代まで。女性会員も沢山在籍し、緊張感の中にも和やかさがあり、皆生き生きとしております。職業分類に至っては尚更です。設計士、建築業、板金業、電気内線工事、塗装業、設備業、行政書士、鳶、そして神官。つまり会員で家が建つわけです。また、空調設備からスーパーマーケット、ソフトウェア開発、カラーコーディネートや生花販売、英会話講師や農業従事者。規模も社員100人以上から、個人事業主まで幅が広いです。あるガバナーが言われました。これで僧侶が会員になれば人生のことがすべて越後春日山RCで賄われますね。国際ロータリーの会長をされました田中作次様が強力なクラブの例として提言されておられる中で、「強力なクラブと言うのは、年齢層や性別の面で多様な構成のもとで、包容力あるクラブです」と言われております。

私達はこの言葉を真摯に受け止め、越後春日山らしい地域に密着した奉仕活動にこれからも邁進いたします。そしてロータリーの目的の第4「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」

この原点を忘れずに更なる歴史を作るため会員一同、活動を続けて参ります事を重ねてお誓い申し上げます。

周年事業はオーケストラのようなもの、それぞれの部署が一年をかけて成し遂げました。皆さまに喜んで頂けましてほんとうに感謝申し上げます。

ロータリーは深く広く、まさに友愛精神そのものの、素晴らしい！



コーディネーターニュース 2015年6月号 (2015年5月12日配信) 会員の退会防止とゾーンの戦略計画

RI第3ゾーン ロータリーコーディネーター

安満 良明 (加治木RC)

今年度も後わずかとなりました。今一番大事なのは、会員の退会防止です。例年年度末の6月にたくさんの退会者がおられます。クラブをあげて退会防止に取り組んでください。

さて、去る4月18日に次年度のための第3ゾーンリーダー会議を福岡で開催し、2015年7月11日(土)に福岡にて第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーを開催することが話し合われました。次年度からは、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターの共催で開催されます。

今回初めて三つのコーディネーターが共催することになり、ロータリー戦略計画の三つのテーマ「クラブのサポートと教化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」が揃って学び話し合える機会となりました。

クラブがクラブのための戦略計画を立案し推進していき、それを基にガバナーと地区の戦略委員会が地区の戦略計画を立案推進していただくことが大切だと思います。永年の会員減少の中に、やっと歯止めがかかり会員増加の兆しが見えてきた中、クラブがしっかりと、クラブの未来像を見据えて戦略計画をたて推進していくことが、各々のロータリークラブの基盤を確たるものにすることだと思います。

クラブで取り組む公共イメージ向上 - 次年度に向けた目標

RI第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター

岩永 信昭 (長崎北東RC)

公共イメージ向上はここ数年益々強調されている戦略計画優先項目の一つです。ラビンドラン RI 会長エレクトは以下に対する取り組みをクラブに強く奨励されています。

- 1) **地元メディアによる報道の推進** - メディア報道を担当する会員を指名しクラブの活動等取材してもらうよう働きかける。
- 2) **「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイド」の導入促進** - RI ウェブサイト内ブランドリソースセンターからダウンロードできるこのガイド (写真) を利用しクラブのウェブサイトや出版物に導入しロータリークラブ・セントラルへ報告する。
- 3) **デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進**



これらは次年度 RI 会長賞の受賞条件にも含まれており、各クラブで積極的に取り組まれて下さい。地区広報委員会そしてコーディネーターが皆様方のサポートを喜んでさせていただきます。ご理解の程何卒宜しくお願い申し上げます。

新会員報告その1

クラブ名：佐渡南ロータリークラブ
氏名：渡部 義雄
職業分類：司法書士
スポンサー氏名：山本 守
入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：直江津ロータリークラブ
氏名：直江 瑠依子
職業分類：飲食業
スポンサー氏名：山田 知治
入会日：2015年 4月14日

クラブ名：佐渡南ロータリークラブ
氏名：山下 峰生
職業分類：介護
スポンサー氏名：根岸 慶久
入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：長岡ロータリークラブ
氏名：渡辺 雅彦
職業分類：新聞発行
スポンサー氏名：佐藤 俊英
入会日：2015年 4月14日

クラブ名：雪国魚沼ロータリークラブ
氏名：富永 安子
職業分類：保険業
スポンサー氏名：富山 洋
入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：糸魚川ロータリークラブ
氏名：永野 正司
職業分類：歯科医
スポンサー氏名：池原 英男
入会日：2015年 4月16日

クラブ名：越後春日山ロータリークラブ
氏名：鳴海 茂樹
職業分類：二輪車販売・修理
スポンサー氏名：秋山 政一
入会日：2015年 4月 9日

クラブ名：長岡ロータリークラブ
氏名：酒井 昌彦
職業分類：放送業
スポンサー氏名：鈴木 重吉
入会日：2015年 4月21日

クラブ名：越後春日山ロータリークラブ
氏名：坂井 清子
職業分類：華道教室
スポンサー氏名：長谷川 寿子
入会日：2015年 4月 9日

クラブ名：長岡東ロータリークラブ
氏名：水流 潤太郎
職業分類：公立大学
スポンサー氏名：高田 裕司
入会日：2015年 4月22日

クラブ名：新潟ロータリークラブ
氏名：山本 泰仁
職業分類：ボール醸造
スポンサー氏名：竹石 松次
入会日：2015年 4月14日

クラブ名：糸魚川ロータリークラブ
氏名：狩野 利春
職業分類：有機無機化学製品製造
スポンサー氏名：藤巻 賢策
入会日：2015年 4月23日

クラブ名：新潟ロータリークラブ
氏名：新田 幸壽
職業分類：小児外科医
スポンサー氏名：樋熊 紀雄
入会日：2015年 4月14日

クラブ名：長岡ロータリークラブ
氏名：中村 貴史
職業分類：損害保険
スポンサー氏名：南雲 博文
入会日：2015年 4月28日

新会員報告その2

クラブ名：糸魚川中央ロータリークラブ
氏名：山川 由春
職業分類：総合ビル管理業
スポンサー氏名：月岡 精一
入会日：2015年 5月 1日

クラブ名：燕ロータリークラブ
氏名：杉山 正
職業分類：業務用厨房機器卸
スポンサー氏名：青柳 修次
入会日：2015年 5月 7日

クラブ名：燕ロータリークラブ
氏名：山本 浩之
職業分類：自動車整備業
スポンサー氏名：青柳 修次
入会日：2015年 5月 7日

クラブ名：新発田ロータリークラブ
氏名：樫内 宏基
職業分類：総合建設業
スポンサー氏名：山田 清次
入会日：2015年 5月11日

クラブ名：新発田ロータリークラブ
氏名：高島 健二
職業分類：建築板金
スポンサー氏名：山田 清次
入会日：2015年 5月11日

クラブ名：柏崎東ロータリークラブ
氏名：魚野 智
職業分類：タクシー
スポンサー氏名：高橋 義明
入会日：2015年 5月11日

クラブ名：直江津ロータリークラブ
氏名：江口 尚也
職業分類：司法書士
スポンサー氏名：渡辺 敏雄
入会日：2015年 5月12日



文 庫 通 信 (333号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

- ◎ 「ロータリーの目的と人生哲学」 上野 操 2015 2p
(D.2580武蔵野分区インターシティ・ミーティング報告書)
- ◎ 「日本の職業奉仕観の底流にある思考 ロータリアン二宮尊徳翁」
塚原房樹 2015 1p (D.2510月信)
- ◎ 「職業奉仕」 D.2660 2015 7p (ロータリーの心と実践改訂版)
- ◎ 「職業奉仕への私の思い、ロータリーは人づくり」 渡辺好政 2010 28p
- ◎ 「『奉仕の理念』が世界を救う～古典的職業奉仕論を超えて～」
本田博己 2014 24p
- ◎ 「職業奉仕は I Serve」 新藤信之 2014 [12p]
- ◎ 「ロータリーの歴史年表(改訂)」 諏訪昭登 2015 8p
- ◎ 「ロータリーの歴史に学ぶ」 諏訪昭登 2015 6p
- ◎ 「国際ロータリー認証状から見た日本戦前史」 前岡志郎 2015 70P

[上記申込先：ロータリー文庫]

- ◎ 「読みやすい手続要覧」 坂本俊雄 2014 62p
[申込先：(有)レオパオラ FAX(042)622-7271]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前 10 時～午後 5 時

休館＝土・日・祝祭日

<ロータリー文庫よりお願い>

書籍入手のお問い合わせ、コピーサービスお申し込みは、ロータリー会員のみに限ります。

コピーサービスの申込は、ホームページまたはFAXでお願いします。

FAX 番号：03(3459)7506

なお、お申し込みの際は書名・著者名の他に分類番号を御記入ください。



ハイライトよねやま 182

2015 年 5 月 13 日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 —残り 2 カ月をよろしくお願ひします—

4 月までの寄付金累計は前年同期と比べ 5.6%増、約 6,600 万円の増加です。普通寄付金が 2.4%増、特別寄付金が 7.2%増となりました。今月は法人からの大口寄付や先月以上に多くの創立記念寄付などをいただいたことで、寄付累計額は 4 月も好調のまま推移しています。ご協力くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。今年度も残すところ 2 カ月弱となりました。普通寄付金をまだお送りいただいていないクラブがありましたら、お早目にご送金くださいますようよろしくお願ひ申し上げます。

ネパール大地震について

4 月 25 日にネパールで大地震が発生し、甚大な被害が出ていることに心よりお見舞い申し上げます。

米山記念奨学会では、これまでに支援したネパール出身の奨学生・学友 211 人のうち、メールアドレスをもつ 185 人にお見舞いメールを出しました。現在、安否確認ができた学友は 70 人ほどで、「実家の自宅が全壊した」「母が亡くなった」「自宅がなくなり、避難所にいる」などの返信が届いています。

ネパール出身の学友を中心に、個人や学友会、ロータリー一地区単位での支援活動も広がりつつあります。米山学友のジギャン・クマル・タパさんとエソダ・バスネットさんご夫妻は、地震発生直後から在日ネパール人たちと協力し、まずは必要なところへ緊急支援をしたいと奔走中です。日本ネパール協会理事をつとめるタパさんは、5 月 7 日から寝袋や女性用品、軍手、マスクなど緊急物資をネパールに運び、被害の大きい村々をまわりながら、瓦礫撤去のボラン



がれき撤去をするタパさん(右から 4 番目、フェイスブックより)

ティア、信頼できる現地団体への支援を行いつつ、現地情報を収集しています。

ネパール出身の米山学友ビカス・ラムサルさんは、足利工業大学で仲間とともに日々募金を呼び掛けています。

米山学友が中心となって設立した東京米山友愛 RC でも、ネパール支援のための義援金を広く呼びかけています。今年度クラブ会長のギリ・ラムさんはネパール出身で、現地との連携チームを作り、山間部で支援の手が届かないエリアを中心に支援していきたいとのことでした。

当会も義援金窓口を設置しています(詳細は HP をご覧ください)。6 月 22 日着金分までを第 1 弾としてネパール米山学友会へ送金します。同学友会では現在、スレス会長を中心に水の確保や小学校再建など使途を検討中です。決定次第ご報告いたします。



自宅が半壊したプレムさん(PHD 協会坂西事務局長フェイスブックより)



仲間と日々寄付を呼び掛けるビカス・ラムサルさん(中央帽子の男性)

博士号取得状況 — ご報告お待ちしております —

2014 学年度（2014 年 4 月～2015 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 45 人、累計では 3,497 人です（5 月 11 日現在）。米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間後も申請 OK!）。記念になると好評で、何十年も大切に使う学友もいます。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、ぜひ米山事務局に報告してください。※発送は国内のみ

申請方法

「学位記の写し」が「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。

(FAX : 03-3578-8281/メール : scholars@rotary-yoneyama.or.jp)



ぜひ世話クラブの例会で贈呈を!

文字盤の裏にお名前が入ります



美化活動を通じて日台の懸け橋に — 台湾米山学友会 —

台湾米山学友会では、2007 年から毎年、台湾美化協会の年次大会に通訳事務ボランティアとして協力しています。4/18～19 に開催された今年の年次大会には、学友やその家族・友人や日本人奨学生など、台湾学友会から過去最多の約 30 人が参加。日本からの参加者約 130 人と交流を深め、懸け橋として活躍しました。6 回目の参加となる学友の王秉棟さん（1987-89/桐生南 RC）は「参加を機に子どもが進んで掃除をするようになったと感謝する母親の話の聞き、あらためてやりがいを実感しました」と、また、台湾学友会が支援する日本人若手研究者奨学生の三浦崇志さんは、「知らぬ間に台湾に対する固定概念ができていて、ここでの経験^{ワンピントン}を純粋に受け止めていなかったと気づかされました。今回の活動は、そんな固定概念や先入観を洗い流してくれたように感じます」と、それぞれの感動を語ってくれました。



2015 年度帰国学友歓迎会を開催 — 韓国米山学友会 —

韓国米山学友会主催の帰国学友歓迎会が 4 月 25 日、ソウル市内で開催されました。今年度は 6 人の帰国学友が参加し、学友会メンバー 19 人から温かい歓迎を受けました。3 月に奨学期間を終えたばかりの元 賢喜さん（2014-15/東京田園調布 RC）は当日、釜山から参加。帰国学友の仲間や先輩学友たちとの出会いと交流を楽しみました。「このように歓迎の場を設けてくださった先輩たちに感謝します。日本では苦勞もたくさんありましたが、米山奨学生として毎月例会に参加し、ロータリアンと交流したのは何よりの思い出で、世話クラブの皆さんとは帰国後も連絡を取り合っています。6 月からソウル勤務になるので、韓国学友会の会員として積極的に活動したいと思います」と感想を寄せてくれました。同学友会の全 炳台会長は「この場で新しく理事として奉仕を申し出てくれた学友もいて、大変うれしかった。今後もこのような機会を設けて、積極的に協力してくれる学友を少しずつ増やしていきたい」と、手応えを語りました。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

4 月末会員数および出席報告 その1

第2560地区 2014-15年度 4月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	先月末数		入会数		退会数		今月末数		7月1日会員数		増減 総計		
			総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性			
第1分区(9クラブ)				88.76	353	37	4	0	0	0	357	37	352	37	5
	4	98.47	90	0						90	0	89	0	1	
	4	88.64	33	7	1					34	7	33	7	1	
	4	69.75	24	1						24	1	24	1	0	
	4	93.94	33	3						33	3	34	3	-1	
	4	87.58	42	6						42	6	43	7	-1	
	4	92.30	25	3	1					26	3	26	3	0	
	4	90.90	50	5						50	5	50	5	0	
	4	91.13	29	6	2					31	6	27	5	4	
	4	86.11	27	6						27	6	26	6	1	
第2分区(9クラブ)				85.98	455	19	5	0	1	0	459	19	423	15	36
	4	80.54	96	0	2			1		97	0	92	0	5	
	4	85.88	63	7						63	7	55	4	8	
	4	93.01	95	0	1					96	0	90	0	6	
	5	72.00	10	0						10	0	10	0	0	
	4	97.26	40	2						40	2	32	1	8	
	4	97.86	43	4	2					45	4	42	4	3	
	4	74.70	44	0						44	0	40	0	4	
	4	80.50	26	0						26	0	24	0	2	
	3	92.10	38	6						38	6	38	6	0	
第3分区(6クラブ)				76.46	133	8	0	0	0	0	133	8	131	8	2
	4	76.14	22	0						22	0	22	1	0	
	4	73.00	10	0						10	0	9	0	1	
	4	83.80	18	3						18	3	20	3	-2	
	5	76.36	44	3						44	3	43	2	1	
	4	79.48	28	1						28	1	28	1	0	
	4	70.00	11	1						11	1	9	1	2	
第4分区(11クラブ)				77.68	367	23	1	0	0	0	368	23	363	20	5
	4	86.25	51	0						51	0	54	0	-3	
	4	73.39	31	1						31	1	29	1	2	
	4	82.56	33	6						33	6	29	5	4	
	4	91.50	52	1	1					53	1	51	1	2	
	4	69.92	32	2						32	2	31	2	1	
	5	70.00	19	1						19	1	20	1	-1	
	4	87.10	33	1						33	1	32	1	1	
	3	77.95	65	4						65	4	67	3	-2	
	4	80.00	9	0						9	0	10	0	-1	
	4	53.60	7	1						7	1	7	1	0	
	4	82.26	35	6						35	6	33	5	2	

4 月末会員数および出席報告 その2

第2560地区 2014-15年度 4月末 会員数および出席報告

R	C	例会数	出席率	先月末数		入会数		退会数		今月末数		7月1日会員数		増減 総計
				総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	
第5分区(7クラブ)														
			85.41	316	32	5	0	3	1	318	31	299	30	19
長岡	4	84.55	41	3	3					44	3	42	2	2
柏崎	4	80.79	48	0						48	0	45	0	3
長岡東	4	82.70	67	8	1					68	8	63	7	5
柏崎東	4	95.74	53	5						53	5	45	5	8
栃尾	4	84.42	22	0			1			21	0	22	0	-1
長岡西	4	81.53	46	6	1					47	6	43	5	4
柏崎中央	3	88.11	39	10			2	1		37	9	39	11	-2
第6分区(6クラブ)														
			81.19	163	6	2	1	1	0	164	7	154	7	10
十日町	4	96.31	35	1						35	1	33	1	2
小千谷	5	68.41	46	3						46	3	42	3	4
雪国魚沼	5	73.00	23	1	1	1	1			23	2	23	1	0
十日町北	3	96.82	23	0						23	0	22	1	1
津南	4	78.60	27	1	1					28	1	24	1	4
越後魚沼	4	74.00	9	0						9	0	10	0	-1
第7分区(8クラブ)														
			80.49	318	25	10	2	0	0	328	27	306	27	22
高田	4	99.07	64	0						64	0	53	0	11
直江津	4	72.06	48	1	1	1				49	2	49	2	0
新井	4	74.27	34	3						34	3	29	3	5
糸魚川	5	78.57	39	3	3					42	3	39	3	3
高田東	4	76.93	36	3	3					39	3	37	3	2
糸魚川中央	3	77.48	35	0	1					36	0	33	0	3
頸北	4	87.50	14	1						14	1	15	1	-1
越後春日山	4	78.01	48	14	2	1				50	15	51	15	-1
合 計				2,105	150	27	3	5	1	2,127	152	2,028	144	99

	会員数	うち女性
当月入会数	27	3
当月退会数	5	1
当月純増減数	22	2
当月末会員数	2,127	152
当月出席率	82.41	